

器01 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリー (70469000)

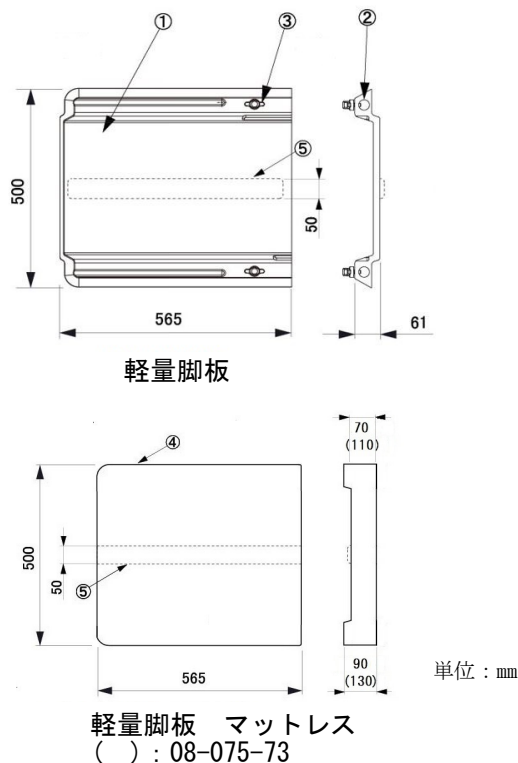
軽量脚板

- * **【警告】**
＜使用方法＞
1. 患者の任意の体位を確保するために手術台アクセサリーで支持するときは常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位保持は神経麻痺や褥瘡の原因となります。]
2. 加重、衝撃をあたえないこと。[手術台との振動により“跳ね返り現象”が起こり、血管等を傷つけることがあります。]

- * **【禁忌・禁止】**
＜使用方法＞
1. 他社製手術台では使用しないこと。[他社製手術台での使用可能を確認していません。]
2. **【形状・構造及び原理等】の項目3.に示す許容患者体重を超えた使用をしないこと。[破損するおそれがあります。]**

* **【形状・構造及び原理等】**

1. 外観図



単位：mm

商品コード	商品名	構成
08-075-70	軽量脚板	①②③⑤
08-075-72	軽量脚板 マットレス	④⑤
08-075-73	軽量脚板 マットレス 110mm厚	④⑤

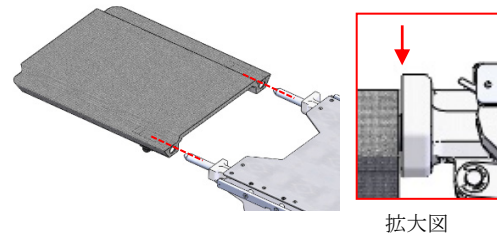
2. 質量
軽量脚板：2.5 kg 軽量脚板 マットレス：1 kg
軽量脚板 マットレス 110mm厚：1.3kg
3. 許容患者体重
135 kg
4. 原材料
① ボード：炭素繊維強化樹脂
② 差込孔：アルミニウム合金
③ 固定ハンドル：ステンレス鋼
④ マットレス：ポリウレタン
⑤ 面ファスナー：ナイロン
注：番号は1. 外観図の番号に対応

* **【使用目的又は効果】**

手術台に付属するアクセサリーをいう。患者の脚部を支持するための器具。

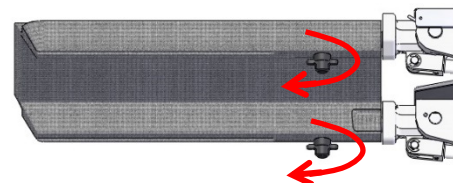
* **【使用方法等】**

1. 取り付け方法



- 1-1 手術台の脚板を取り外します。
1-2 手術台の脚板差込軸を水平にした状態で、軽量脚板（本体）が差込軸のツバに突き当たるまで差し込みます。
(拡大図参照)

注：使用前に軽量脚板が脚板差込軸に突き当たるまで差し込まれていること、固定ハンドルが空転するまで締め付けられていることを確認してください。正しく取り付けられていないと、脱落するおそれがあります。



- 1-3 固定ハンドルを回して固定してください。
固定ハンドルが「カチッ」と音がし、空転するまで回します。
軽量脚板を手前に引いて、手術台と完全に固定されていることを確認してください。
1-4 専用のマットレスを取り付けます。

2. 使用可能な手術台
弊社製手術台

取扱説明書を必ずご参照ください。

＊【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ① 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が外れたり、動いたりして患者に障害が起きるおそれがあります。
- ② 手術台を作動するときは他のアクセサリやテーブルトップとの接触・干渉に注意してください。

＊【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温・高湿を避け温度や湿度が極端に変化しない場所及び水のかからない場所に保管してください。

2. 耐用期間

適切な保守点検及び適切な保管をした場合：7年（注）

[自己認証（弊社データ）による]

注：耐用期間内であっても、使用状況又は使用頻度により、突発的な故障、部品（マットレスを含む）の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。

＊【保守・点検に係る事項】

＜使用者による保守点検事項＞

1. 使用前・使用後の点検

使用前・使用後に「破損箇所がないこと」を確認してください。
詳細な点検事項は、取扱説明書をご参照ください。

2. 清掃・消毒

血液・薬剤・汚染等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭してください。なお、消毒液は弊社製手術台にて確認済みの消毒液と同一のものをご使用ください。確認済みの消毒液については手術台の取扱説明書をご参照ください。

3. 故障時のお願い

本品が故障したと思われるときは、本品に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をし、ご購入店又は弊社に連絡してください。

＜業者による保守点検事項＞

弊社及び弊社が認めた業者のみが実施可能です。それ以外の業者による保守・点検は、有害事象の発生、性能・機能低下の事態を招くおそれがあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社

TEL 03(3815)3097

製造業者：ミズホ株式会社 千葉工場

保証期間に係る事項

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。